

大阪大学と朝日カルチャーセンターの共同講座

Handai-Asahi 中之島塾

入会金不要
2018年
7~9月期

7月28日(土) 14:00~15:30

分裂寿命時計テロメアから

生命の基本原理を探る

加納純子 (大阪大学蛋白質研究所准教授)

受講料 1,620 円

人は赤ん坊として生まれ、やがて老いて死にます。なぜ大人の母体から必ず若々しい赤ちゃんが生まれるのでしょうか。なぜ人は必ず老いて死ぬのでしょうか。生き物の寿命はどのようにして決まっているのでしょうか。こういった生命の根本的な仕組みと「テロメア」と呼ばれる DNA 領域との関わりについてわかりやすく解説します。

9月1日(土) 10:30~12:00

ミエナイセカイの歩き方

~宗教民俗学を手引きに

永原順子 (大阪大学大学院言語文化研究科助教)

受講料 1,620 円

わたしたちは理解不可能なコトやモノに出会うと、不安や畏怖、興味など様々な反応を示します。自らをとりまく身近な世界の「？」に、怪異伝承、芸能、擬人化、SF などを通して折り合いをつけてきた人間の思想についてを、宗教民俗学の立場から具体例を挙げてお話します。夢や希望を感じたり、違和感や空恐ろしさを感じたり、ミエたりミエなかったりのどっつつかずを見守る旅に、一緒に出かけてみませんか。

9月29日(土) 13:30~15:00

古代語の謎を解く

蜂矢真郷 (大阪大学名誉教授)

受講料 1,620 円

日本の古代のことばについて、形や意味を変えたりもしながら現代でも用いられているものを中心に、その語の成り立ちや由来を考えます。あまり根拠のない語源説のようなものではなく、国語学の、語構成を研究する立場から、いろんな語の表すところに迫ります。多くの語を合わせて比べてみると分かってくることもあります。分かりにくいことに迫る時には謎解きのようなおもしろさがあるでしょう。(取り上げることは毎回変わります)

8月18日(土) 10:30~12:00

“あたま”と“からだ”の鍛え方・整え方

~part4 “あたま”と“からだ”の真実の姿

七五三木 聡 (大阪大学全学教育推進機構教授)

(しめぎ・さとし)

受講料 1,620 円

急激な変化を遂げる現代社会の中で、私たちの価値感や人生観はゆらぎ、知らぬ間に変化してきています。それに流されてばかりでは、“人間として生きていくことの本質”が見失われ、いつしか自身の“生”にも疑問を抱くようになってしまいます。だからこそ、“自分を変える”ことが大切なのですが、そこにも人間だからこそその難しさが潜んでいました。Part4では、“あたま”と“からだ”の真実の姿を見つめながら、“今、どう生きるべきか”に迫ります。※講義の始めに前回のおさらいをしますので、初めて受講される方にもご理解いただける内容です。

9月22日(土) 13:30~15:00

フィールドワークから見るアフリカの魅力

~未知の言語の調査とともに

米田信子 (大阪大学大学院言語文化研究科教授)

受講料 1,620 円

世界には 7000 近くの言語があるとされていますが、調査や研究が行われたことのない(したがって辞書も文法書もない)言語がたくさんあります。このような言語の文法を記述するためにその言語が話されている現地に行って調査をする研究分野をフィールド言語学といいます。本講座では、アフリカ諸語の例をとってフィールド言語学について紹介します。アフリカの魅力とフィールドワークのおもしろさもお伝えしたいと思います。



5月25日(金) 9:30 から申込受付開始。

電話
予約

朝日カルチャーセンターへお申し込み下さい。

☎ 06-6222-5224

ネット
予約

Handai-Asahi 中之島塾

検索

検索結果ページをご覧ください。

会場

大阪大学中之島センター

☎06-6444-2100 大阪市北区中之島 4-3-53

